

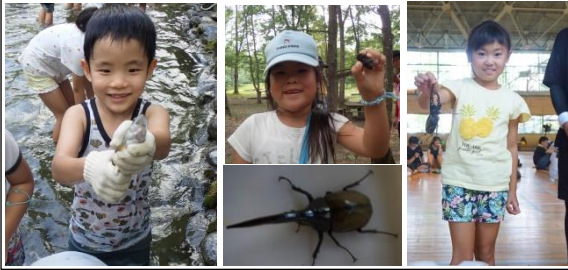
# 朝日の山並み

## 自然の家には、秋の魅力がいっぱい！

自然の家の活動地にも、秋がやってきました。小朝日炊飯棟のあたりには、クヌギのどんぐりがたくさん落ちています。幼稚園や保育所、小学校の低学年の皆さんが「秋探し」や「焼き芋体験」に訪れて、秋の魅力を楽しんでいただいています。ぜひ遊びに来てくださいね！

### 親子キャンプ～虫の巻～

1日目は自作虫トラップを仕掛けながら、虫捕まえをしました。仕掛けに虫が寄ってくるのを待つ間、虫博士の横倉明先生から世界中を周って作った標本を見せていただきました。また、標本だけでなく、生きたヘラクレスオオカブトやオオクワガタを触らせてもらい、大人も子どもも大興奮！夜になってから虫捕まえに行き、2日目も朝から虫捕まえをしました。さらに、魚つかみ体験をして「命をいただく」ことを学ぶことができました。



### 親子プロジェクトキャンプ



1日目は、初めて会った友達と仲良くなるために仲間づくりを行い、班のメンバーと一緒に「みんなで楽しめる遊び」を企画しました。

2日目は、企画した遊びに参加しているみんなに楽しんでもらえるように、説明・運営を子どもたち自身で進めました。最初は大人の力を借りて進めていた活動が、子どもたちだけで進められるようになり、成長を感じることができました。最後に、前日に作った段ボールオープンでピザを焼き、熱々のピザに笑顔がこぼれました。



### ワイルドチャレンジキャンプ

1日目は「古代人の火起こし」をして、苦勞してつけた火を使ってドラム缶風呂を沸かして入りました。そして、夜はキャンプファイヤーをして盛り上がり、その後みんなでシュラフにくるまって体育館や集会室に寝ました。

2日目は自然の冒険に出発！朝少名物の「崖下り」を全員クリアし、2日間のキャンプでみんなワイルドになりました。



発行  
山形県朝日少年自然の家  
電話  
0237(62)4125  
Fax (62)4126  
ホームページ  
山形県朝日少年自然の家  
で一発検索  
下記のQRコードからも  
アクセスできます



### 現在の施設利用の状況について

爽やかな秋の風が心地よい季節になりました。6～7月に行われる予定だった小学校の自然体験学習が順延され、秋探しや地層学習とともに現在たくさんの子どもたちが本施設を利用しています。日数は減りましたが、各学校で日程を調整・確保していただいている体験学習の実施はたいへん有難いことです。

さて、11月末までのコロナに関する政府や本県の基本方針の見直しが行われ、リスクを軽減するための措置を講ずることによって可能になったことも含め、現在の本施設の利用については以下のとおりです。

- ◆テント泊の停止
- ◆食に関わる体験活動の制限(レトルト食を除く)
- ◆所バス定員制限21人
- ◆館内宿泊室定員制限1部屋6人
- ◆入浴人数制限1回8人
- ◆食堂収容人数制限1回72人
- ◆プラネタリウム上映時間制限50分(換気のための休憩時間あり)
- ◆収容人数制限50人

様々な制約はありますが、「価値ある体験」や、利用団体のねらいが達成でききるよう運営していきたいと考えています。  
(所長 板垣恵一)

## 今後のイベントのご案内

### プラネタリウム一般公開 「秋・冬の星空めぐり」

11月21日(土)①16:30～②18:30～、22日(日)①11:00～

対象…幼児～一般(上映計3回、各回40名定員)

秋～冬の星座を紹介します。21日は夜空を眺めながらの「星空観望会」、22日には小学生対象にバックヤード体験(実際にプラネタリウムを動かす体験)ができます！

### 朝日わくわく広場⑨ 「クリスマスリースと門松作り」

12月12日(土)

対象…小学3年～中学生と保護者

(クリスマスリース、門松 各30名程度) ※先着順  
イベントの詳細は実施日の約1か月前に朝少のHPにて情報をアップします。



